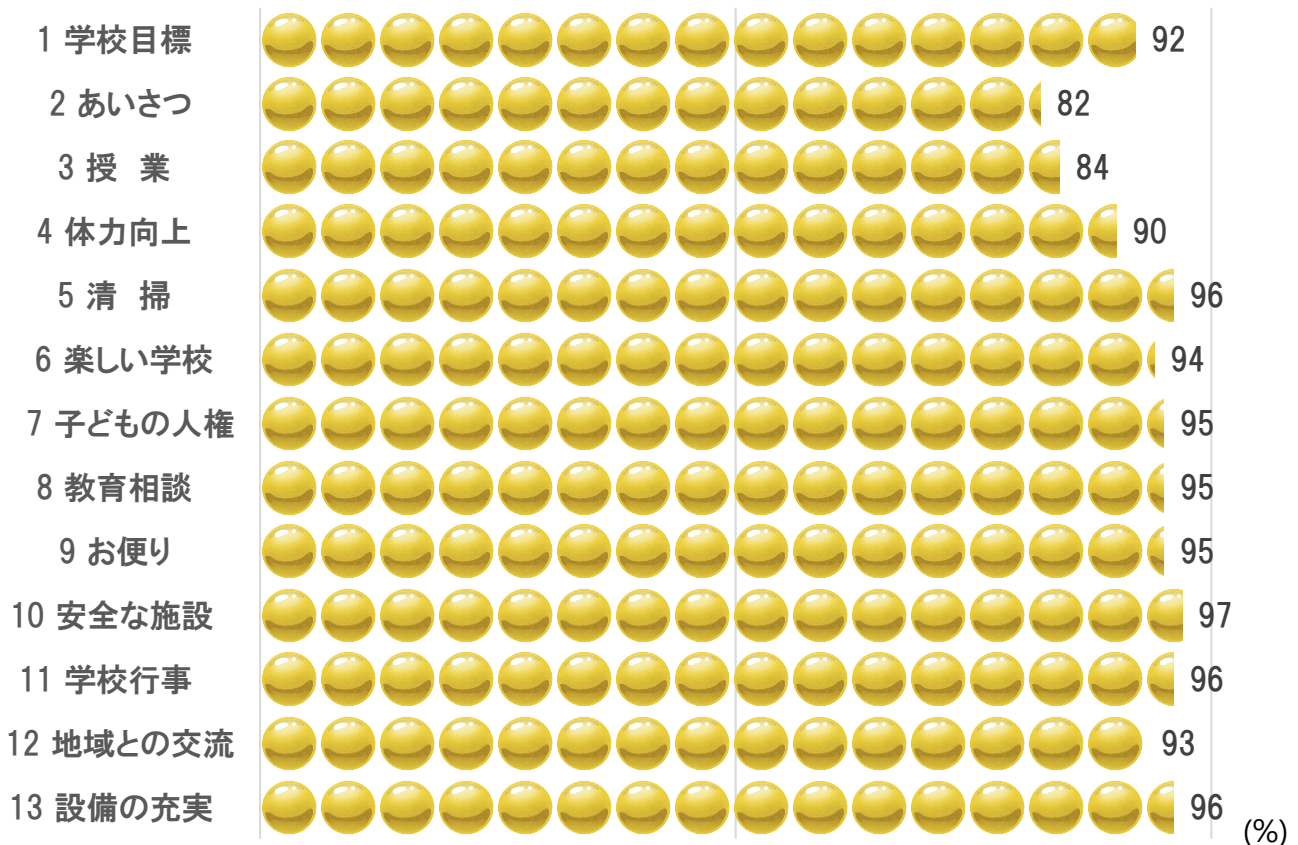
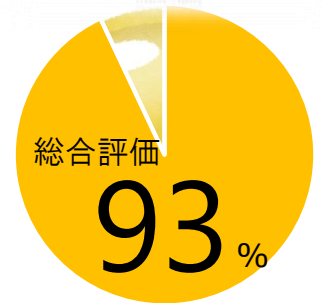


あおきっ子を見つめて

学校評価保護者アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。提出していただいた185件中、「そう思う」または「ややそう思う」を総計した結果、総合評価は93%となりました。青木小学校の教育活動に日頃からご理解とご支援をいただいている結果が高い評価に結びついたものと考えられます。

この結果から、「あいさつ」について保護者の皆様の期待が大きいことを感じています。職員が率先してあいさつをすることや児童会のあいさつ活動等、継続的に取り組むことであいさつが習慣になるように努めます。また、「運動」については新型コロナウイルス感染警戒レベルが下がり、校庭で元気に体を動かす子どもが増加しています。朝の全校運動や児童会主催のドッチビー大会など体を動かす機会を増やし、運動が好きになるように努めます。「授業がわかりやすく楽しい」については、友だち同士の学び合いやタブレットを活用した授業を取り入れ、子どもたちが主体的に取り組み、学力を伸ばせるように努めます。

これからも生活習慣や学習活動について、多様なアプローチで、子どもたちのサポートを行い、保護者の皆様の高い評価に応えるべく、職員一同、研鑽してまいります。今後とも、ご支援、ご協力をお願いいたします。



体罰に係る調査について

「子どもへの接し方が適切でない」や「感情的な厳しい叱責がある」等でご意見をいただきました。ご心配をおかけし申し訳ございません。今後はカウンセリング研修やアンガーマネジメント研修を実施することで、自己コントロール力を高め、児童の気持ちに寄り添った支援や子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように努力してまいります。

また、気になることがありましたら校長までご連絡ください。